

No. 462
2010年
1月

OR学会だより

社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル 3階
電話(03)3815-3351 代 Fax(03)3815-3352
http://www.orsj.or.jp/

●平成 22～23 年度役員・代議員候補者推薦のお願い

定款に従って平成 22, 23 両年度の役員を選出を行います。
スケジュールは次の通りです。

- 平成 22 年 1 月 31 日 (必着) 候補者推薦締切。
- 2 月 22 日～3 月 5 日 会員の書面による投票。
- 3 月 8 日～12 日 開票 (予定)。
- 来年度総会において決定の予定。

については、以下により候補者の推薦をお願いいたします。

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会 監事 山下 浩, 紀 一誠

役員候補者

- 1 役員 (理事・監事) 候補者については本人の同意を得たうえで、正会員または名誉会員 5 名以上が候補者の略歴をつけて、推薦する (下記の書式に従ってください)。
- 2 役員候補者は名誉会員または個人正会員でなければならない。
- 3 理事は会務の分担ごとに選挙するので、分担を明示すること。今回選出する理事の会務分担および定数は次の通りとする。
副会長 1 名 庶務 1 名 研究普及 (普及) 1 名 編集 (論文誌) 1 名, 会計 1 名
渉外 1 名, 広報 1 名, 無任所 2 名 (支部所属者 1 名)
- 4 監事の改選数は 1 名。

..... 切 り 取 り 線

平成 年 月 日

役員候補者推薦届

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会選挙管理委員会殿

平成 22～23 年度日本オペレーションズ・リサーチ学会の役員

- 副会長 庶務理事 研究普及理事 編集理事 会計理事 渉外理事 広報理事
- 無任所理事 監事として

_____ 氏を推薦いたします。

推薦者 (正会員または名誉会員 5 名以上)

(代表者) 氏名 _____ (所属: _____)

_____ (印) _____ (印) _____ (印)

_____ (印) _____ (印) _____ (印)

候補者略歴 (18 字×6 行以内)

上記の推薦に同意します。氏名 _____ (所属: _____)

代議員候補者

代議員候補者には定款細則第 20 条により、① 5 名以上の正会員または名誉会員の推薦を受けた者と② 理事会の推薦を受けた者とがあります。本件は、①に該当する候補者の推薦を以下の条件に則り、お願いいたします。

- 1 代議員の候補者については、正会員または名誉会員 5 名以上が推薦する（下記の書式に従ってください）。
- 2 代議員候補者は、正会員を 5 年以上経験した者でなければならない。
- 3 代議員は役員をかねることはできない。

..... 切 り 取 り 線

平成 年 月 日

代議員候補者推薦届

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会選挙管理委員会殿

平成 22~23 年度日本オペレーションズ・リサーチ学会の代議員として

Ⓜ氏を推薦いたします。

推薦者（正会員または名誉会員 5 名以上）

(代表者) 氏名 _____ Ⓜ (所属: _____)

_____ Ⓜ _____ Ⓜ _____ Ⓜ
 _____ Ⓜ _____ Ⓜ _____ Ⓜ

● 日本 OR 学会各賞候補ご推薦のお願い

本学会では、文献賞、文献賞奨励賞、実施賞、普及賞、事例研究賞、業績賞、学生論文賞を設定し、それぞれの分野で顕著な成果・業績を挙げられた個人や企業を毎年下記のように表彰しております。つきましては、今年度の受賞候補者の積極的なご推薦を募ります。締切は学生論文賞を除き、平成 22 年 1 月 5 日といたします。推薦は原則として学会所定の様式に従ってください。様式は、ホームページ <http://www.orsj.or.jp/aboutUs/award7.htm> からダウンロードしてご利用ください。推薦に関する詳細につきましては同じく学会のホームページをご覧ください。なお、各賞の概要は次のとおりです。過去の受賞一覧は、<http://www.orsj.or.jp/aboutUs/award.htm> に記載しています。

〔文献賞〕 昭和 43 年（1968 年）に創設された大西記念文献賞を継承して、昭和 47 年（1972 年）に設けられた本会で最も歴史のある賞です。次の条件を満たす論文の著者をご推薦ください。

1. 論文は独創性と将来性に富み、OR の発展に寄与するものであること。
2. 論文は OR 学会発行の論文誌またはこれに相当す

る権威ある雑誌、論文集に概ね過去 2 年以内に掲載された論文であること。なお、同一の主著者による複数の論文セットでも構いません。

3. 著者（論文の著者が複数のときは主著者）は学会員であること。

対象論文の著者（主著者）を文献賞の被推薦者とします。論文の著者が複数のときは、被推薦者が文献の主著者であることに他の著者が同意することを示す文書を添付してください。毎年 1 名程度を表彰する予定です。

- 〔文献賞奨励賞〕 若手研究者を対象とする賞です。条件は上の文献賞の条件に加えて被推薦者の年齢に関して次の制限があります。
4. 被推薦者は、原則として平成 22 年 1 月 1 日に満 35 歳以下であること。

ただし、OR 研究歴が短い方などは、この年齢制限を超えていても構いません。毎年 3 名程度を表彰する予定です。

- 〔実施賞〕 OR の実施を強力に推進してきた個人、グループまたは企業等に贈られます。毎年 1 件程度を表彰する予定です。

- 〔普及賞〕 OR の普及に大きな貢献をした個人、グループまたは企業等に贈られます。

毎年1件程度を表彰する予定です。

〔事例研究賞〕 学会員の行ったすぐれた事例研究に対して贈られます。学会員個人に限らず、学会員を含むグループも対象になります。毎年3件程度を表彰する予定です。

〔業績賞〕 ORの研究・教育・実施等に関わる活動に顕著な業績を挙げた個人に対して贈られます。ただし被推薦者は、原則として満40歳以上、満60歳以下の学会員であることが必要です。毎年1名程度を表彰する予定です。

〔学生論文賞〕 学生によるORに関するすぐれた研究に対して贈られるものです。対象は、来春提出される学部卒の卒業論文、または大学院の修士論文とします。毎年数名程度を表彰する予定です。応募締切は平成22年3月31日といたしますが、詳しい募集要項は、OR誌2月号に掲載します。

(表彰委員会)

● 第63回シンポジウム

日 時：平成22年3月3日(水) 13:00~17:20
場 所：首都大学東京 秋葉原サテライトキャンパス
(秋葉原ダイビル12F)

JR「秋葉原」駅下車徒歩1分

実行委員長：室町幸雄(首都大学東京)

テーマ：「世界金融危機からの復活」

プログラム(予定)：

13:00~13:10 開会挨拶

13:10~13:30 金融危機概説

室町幸雄(首都大学東京)

13:30~14:20 大橋英敏

(モルガンスタンレー証券(株) 債券統括本部債券調査本部長)

14:20~15:10 大関 洋(日本生命保険相互会社 金融投資部部長)

15:10~15:30 休憩

15:30~16:20 石渡 明(株格付投資情報センター チーフアナリスト)

16:20~17:10 池森俊文(みずほ第一フィナンシャルテクノロジー(株) 社長)

17:10~17:20 総括

事前振込み参加費：正・賛助会員2,000円、非会員3,000円、学生1,000円

当日申込み参加費：正・賛助会員3,000円、非会員4,000円、学生1,000円

特典利用について：個人正会員(平成22年度会費納入済み)は、春、秋開催のうち年1回に限り、シンポジウム参加費が無料となります。

この特典を利用する場合は事前申込が必要です。研究発表会にもご参加の場合は、本号綴込みの振込用紙「特典利用」に○をつけて研究発表会参加費をお振込みください。シンポジウムのみご参加の場合は下記OR学会事務局宛にFAXで記入済み振込用紙を送付、またはメールにてご連絡ください。

参加費関連問合せ先：OR学会事務局

Fax. 03(3815)3352

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

シンポジウム関連問合せ先：

E-mail: nc2010s@orsj.or.jp

* 詳しくは<http://www.orsj.or.jp/nc2010s/>をご覧ください。

● 平成22年春季研究発表会

日 程：平成22年3月4日(木)~5日(金)

場 所：首都大学東京 南大沢キャンパス

(京王相模原線「南大沢」駅下車徒歩5分)

実行委員長：中塚利直(首都大学東京)

特別テーマ：「ネクスト・ソサエティー変革の時代の知の創造」

特別講演：(参加費無料)

藻谷浩介

(日本政策投資銀行 国際統括部所属参事役)

原島文雄(首都大学東京 学長)

事前振込み参加費：正・賛助会員6,000円、学生会員2,000円、非会員8,000円

当日申込み参加費：正・賛助会員7,000円、学生会員2,000円、非会員10,000円

(但し、学生の方は、学生証提示で2,000円)

登壇料：非会員のみ、参加費と別途2,000円/件

(本学会の許可が必要)

* 事前振込みは本号に綴込みの振替用紙にて2月15日(月)までにお振込下さい。折り返し、メールまたはFAXにて入金確認をご連絡致します(当日の受付は五十音順)。欠席の場合、参加費の返金はできません。アブストラクト集を送付いたします。

懇親会：平成22年3月4日(木)

会場：首都大学東京 南大沢キャンパス学生食堂

会費：事前振込み4,000円、当日申込み5,000円

問合せ先：2010年春季研究発表会実行委員会

E-mail: nc 2010 s@orsj.or.jp

* 詳しくは、<http://www.orsj.or.jp/nc 2010 s/>をご覧ください。

●平成 21 年度第 2 回 OR セミナー開催案内 「実務に使える OR ソフトウェア」

開催趣旨: OR の手法を用いて実際の問題を解決するためには、ソフトウェアの利用が不可欠です。そこで、本セミナーでは、高い実績を誇る 3 本の OR 関連ソフトウェアをピックアップし、実際にソフトウェアを開発、もしくは導入支援を行っている、高い技術力を持つソフトウェアベンダー各社の専門家に、問題解決のためのソフトウェアの実際問題への適用事例をご紹介頂きます。また、講演中に紹介されたソフトウェアをインストールした PC を 3 台程度準備致します。実際に操作して頂くことができますので、これらのソフトウェアに触れる良い機会と考えております。企業の現場で問題解決に取り組んでいる実務家、大学等でオペレーションズ・リサーチを学んでいる学生さんなど、多くの方の参加を歓迎します。

日 時: 平成 22 年 2 月 4 日(木) 13:00~18:20

会 場: (株)構造計画研究所 本所新館

(地下 1 階レクチャールーム)

〒164-0011 東京都中野区中央 4-5-3

《交通》 東京メトロ丸の内線「新中野」駅 1 番出口
徒歩約 1 分 Tel. 03(5342)1065

《地図の URL》

<http://www.kke.co.jp/map/tokyo.html>

コーディネーター, 司会:

(株)構造計画研究所 指尾健太郎

協賛学協会 (交渉中): 情報処理学会, 経営情報学会,
電子情報通信学会, 日本経営工学会

定 員: 50 名 (定員になり次第, 締め切らせていただきます)

プログラム: (敬称略)

(1) 13:00~13:05 開会挨拶

(2) 13:05~14:15

「データマイニング事例ご紹介~Visual Mining Studio を用いて~」

(株)数理システム 中園 美香

(3) 14:35~15:45

「Visual SLAM のご紹介」

(株)構造計画研究所 指尾健太郎

2010 年 1 月号

(4) 16:05~17:15

「SaaS によるロジスティクス最適化」

(株)サイテック 伊倉 義郎

(5) 17:15~18:20 まとめと体験

テキスト: 当日会場にて配布

参加費: 正・賛助会員 (協賛学会の正・賛助も含みます) 25,000 円, 学生会員 5,000 円, 非会員 30,000 円 (テキスト代込み)

※ OR 学会の正会員, 賛助会員で, 前回セミナーに参加された方は, 本セミナーに無料で参加いただけます。事前に必ずお申込下さい。参加費は平成 22 年 1 月 28 日(木)までにお振込下さい。

申込方法: 平成 21 年 12 月号綴込みの参加申込書にご記入の上, 平成 22 年 1 月 28 日(木)までに学会事務局へ Fax または E-mail にて

Fax. 03(3815)3352 E-mail: fukyuu@orsj.or.jp

問合せ先:

(株)日本オペレーションズ・リサーチ学会事務局

Tel. 03(3815)3351

〒113-0032 文京区弥生 2-4-16

学会センタービル内

●関西 OR サロンのご案内

日 時: 平成 22 年 1 月 19 日(火) 午後 3:00~5:50

場 所: 関西学院大学 梅田キャンパス

(アプロースタワー 14 階 1405 教室)

Tel. 06(6485)5611

<http://www.kwansei.ac.jp/iba/campus/index.html>

テーマと講師:

「サービスサイエンスによる企業改革の実践」

(株)ワクコンサルティング 常務執行役員

諏訪良武氏 (元オムロンフィールドエンジニアリング常務取締役)

コーディネーター: (株)フレームワークス 高井英造

関西 OR サロン参加費:

OR 学会員, 賛助会員 (3 名まで): 無料

非会員: 1,000 円

参加費は当日会場にてお支払い下さい。

定 員: 50 名 ホームページ等でお伝えいたします。

申込み先:

(株)日本オペレーションズ・リサーチ学会事務局

E-mail: salon@orsj.or.jp

Tel. 03(3815)3351 Fax. 03(3815)3352

* 1月8日(金)までにお申込下さい。

必要事項：①「関西 OR サロン」と記入、②お名前、
③所属組織・部署名、④会員種別（個人正会員、学生会員、賛助会員、非会員）⑤連絡先住所 ⑥ TEL
または FAX 番号 ⑦ e メールアドレス

●平成 21 年度第 3 回 OR サロンのご案内

「レクチャー・シリーズ：サービス・イノベーション」

日 時：平成 22 年 2 月 19 日(金)

午後 6：00～8：50

場 所：スター研修センター 3F “Earth”

千代田区神田駿河台 3-7

テーマと講師：

「サービスの意味の変容と多様化：新しい競争力の
からくりを探る」

東京大学特任教授 妹尾賢一郎氏

コーディネータ：(株)フレームワークス 高井英造

第 3 回サロン参加費：

賛助会員：1 名のみ無料、2 人目以降は 1,000 円

個人会員：1,000 円

非会員：1,000 円+事前入会手続

参加費は当日会場にてお支払い下さい。

非会員の方は、別途事前に入会手続が必要になります。

正会員（個人）入会金 1,500 円 年会費 14,400 円

学生会員（個人）入会金 600 円 年会費 5,000 円

学会ホームページから入会手続をお願いします。

なお学生会員入会には、確認の為指導教員の氏名と
メールアドレスの記入が必須です。

(<http://www.orsj.or.jp/whatisOR/admission.htm>)

参加人数：30 名程度で締切。ホームページ等でお伝えいたします。

申込み先：

(株)日本オペレーションズ・リサーチ学会事務局

E-mail: salon@orsj.or.jp

Tel. 03(3815)3351 Fax. 03(3815)3352

* 2月5日(金)までにお申込下さい（本号に綴込があります）。

必要事項：① OR サロンの開催日、②お名前、③所属
組織・部署名、④会員種別（個人正会員、学生会員、
賛助会員、非会員）⑤連絡先住所 ⑥ TEL または
FAX 番号

●研究部会・グループ開催案内

〔サービスサイエンス〕

・第 4 回

日 時：平成 22 年 1 月 21 日(木) 18：00～20：00

場 所：名城大学 名城大学名駅サテライト

〒 450-0002 名古屋市中村区名駅 3-26-8

名古屋駅前 SIA ビル 13 階

<http://www.meijo-u.ac.jp/campus/shisetsu/sate.html>

テーマと講師：

(1)「[利益] から [利益ポテンシャル] へトヨタ生産
方式を支援する経営指標再設計」

河田 信 (名城大学)

(2)「画像処理アルゴリズム選定に対する考察」

藤本政博 (アビームシステムズ(株))

(3)「米国のサービス・サイエンス事情—2009 Fron-
tiers in Services Conference」

日高一義 (北陸先端科学技術大学院大学)

問合せ先：名城大学 木下栄造

E-mail: kinoshit@urban.meijo-u.ac.jp

〔統合オペレーション〕

・第 4 回

日 時：平成 22 年 1 月 29 日(金) 18：00～20：00

場 所：学士会館本館（神田）310 号室

テーマと講師：「行政の業務継続計画について」

辻 禎之 ((株)三菱総合研究所 科学・安全政策研究
本部 社会安全マネジメントグループ
主任研究員)

問合せ先：(株)構造計画研究所 中野一夫

Tel. 03(5342)1024 E-mail: knakano@kke.co.jp

〔数理モデルとその応用〕

・第 5 回

日 時：平成 22 年 2 月 21 日(日) 14：30～17：00

2 月 22 日(月) 9：30～12：00

場 所：レイクサイド北潟湖畔荘

(〒 910-4272 福井県あわら市北潟 211)

テーマと講師：

(1)「避難計画問題：数理的アプローチ」

加藤直樹 (京都大学大学院工学研究科)

(2)「集団意思決定における区間 AHP」

円谷友英 (高知大学人文学部)

(3)「確率・ファジィ性を同時に考慮した数理計画問題
に対するロバスト最適化」

蓮池 隆 (大阪大学大学院情報科学研究科)

(4)「D`Arcy Thompdon から Bill Hillier まで：英国における都市形態学の系譜から」

木川剛志 (福井工業大学工学部)

宿泊を希望される方は、杉原までお問い合わせください。

問合せ先：福井工業大学 杉原 一臣

Tel. 0776(29)2565

E-mail: sugihara@fukui-ut.ac.jp

● 会合案内

〔第 294 回新宿 OR 研究会〕

日 時：平成 22 年 1 月 19 日(火) 12:00~13:30

場 所：東天紅会議室 (新宿センタービル 53F)

テーマ：「インターネット社会の進展とビジネスインバージョン」

講 師：岡本吉晴氏

(法政大学 専門職大学院 教授)

参加費：3,000 円

問合せ先：日本 OR 学会事務局

● 他学協会案内

他学会等が主催する大会やシンポジウムで当学会が協賛しているものについては、原則として主催学会の会員と同じ費用で参加できますので、皆様奮ってご参加下さい。

・第 40 回信頼性・安全性シンポジウム (協賛)

主 催：(財)日本科学技術連盟

日 程：平成 22 年 7 月 15 日(木)~16 日(金)

場 所：日本教育会館

(東京都千代田区一ツ橋)

* 詳しくは、<http://www.juse.or.jp/reliability/75/> をご覧下さい。

● 公募案内

・福島工業高等専門学校コミュニケーション情報学科
募集人員：教授 1 名

専門分野：経営工学 (特に生産管理工学), オペレーションズリサーチの関連分野

担当科目：オペレーションズリサーチ, 管理工学, 専攻科特別研究等

応募資格：(1)博士の学位を有する方(2)当該専門分野での研究実績のある方(3)高専における教育, 学術, 研究および学生指導に熱意があり, 本校の運営等に積極的かつ協調的に参画できる方。

着任時期：平成 22 年 4 月 1 日

応募書類：(1)履歴書 (本人自筆, 写真貼付), (2)研究業績一覧 (論文, 著書, 特許, 口頭発表等) ※書式任意, (3)主要論文・著書の別刷り (コピー可, 5 編以内) (4)高専における教育・研究および学生指導に対する抱負 (1,000 字程度, 様式自由) (5)推薦書 1 通

応募締切：平成 22 年 1 月 15 日(金) 必着

書類提出先：

〒 970-8034 福島県いわき市平上荒川字長尾 30

福島工業高等専門学校コミュニケーション情報学科

Tel. 0246(46)0853

封筒に「コミュニケーション情報学科教員応募書類」と朱書きし, 簡易書留にて郵願います。

* 詳しくは、<http://www.fukushima-nct.ac.jp> をご覧下さい。

● 平成 22 年度会費納入のお願い (事務局)

平成 22 年度の会費請求書をお送りいたしましたので, お早めにご送金くださるようお願いいたします。なお, 21 年度以前の会費を未納の方は合わせてお支払いくださるよう重ねてお願いいたします。

〔預金口座振替ご利用の方へ〕

平成 22 年度会費振替は平成 22 年 1 月 20 日(水)になります。振替金額の不足のないよう, 預金残高をご確認いただければ幸いです。

〔預金口座振替ご希望の方へ〕

預金口座振替をご希望の正会員の方は, 学会事務局まで TEL, FAX, 郵便にてご連絡ください。折り返し預金口座振替依頼書をお送りいたします。